

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成19年6月7日(2007.6.7)

【公開番号】特開2005-309515(P2005-309515A)

【公開日】平成17年11月4日(2005.11.4)

【年通号数】公開・登録公報2005-043

【出願番号】特願2004-121871(P2004-121871)

【国際特許分類】

G 0 6 F 3/12 (2006.01)

B 4 1 J 21/00 (2006.01)

H 0 4 N 1/387 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 3/12 P

G 0 6 F 3/12 C

B 4 1 J 21/00 Z

H 0 4 N 1/387

【手続補正書】

【提出日】平成19年4月16日(2007.4.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

原稿ページにより構成される文書データの出力形式を編集可能な文書処理装置であって、

利用者により指定された多連レイアウト設定情報を保存する多連設定保存手段と、

前記多連レイアウト設定情報により多連レイアウトが設定されている場合、前記多連レイアウト設定情報に応じて、多連レイアウトが設定されていない場合の1の印刷ページを基本ページとして、該基本ページを1の印刷ページ上に複数配置した多連ページを含む出力文書データを生成する生成手段と、

前記出力文書データに基づいて、前記文書データを印刷形式で表示画面に表示させる表示制御手段と

を備えることを特徴とする文書処理装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項8】

前記多連設定保存手段により保存される多連レイアウト情報には、1の印刷ページ上に配置される複数の前記基本ページの方向を指定する情報が含まれ、前記生成手段は、前記方向を指定する情報に従って、1の基本ページを1の印刷ページ上に複数配置して出力文書データを生成することを特徴とする請求項1に記載の文書処理装置。

【手続補正3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項10

【補正方法】変更

【補正の内容】**【請求項 10】**

原稿ページにより構成される文書データの出力形式を編集可能な文書処理方法であって、

、利用者による指定に応じて多連レイアウト設定情報を保存手段に保存する多連設定保存工程と、

前記多連レイアウト設定情報により多連レイアウトが設定されている場合、前記多連レイアウト設定情報に応じて、多連レイアウトが設定されていない場合の1の印刷ページを基本ページとして、該基本ページを1の印刷ページ上に複数配置した多連ページを含む出力文書データを生成する生成工程と、

前記出力文書データに基づいて、前記文書データを印刷形式で表示画面に表示させる表示制御工程と

を備えることを特徴とする文書処理方法。

【手続補正4】**【補正対象書類名】特許請求の範囲****【補正対象項目名】請求項 11****【補正方法】変更****【補正の内容】****【請求項 11】**

原稿ページにより構成される文書データの出力形式を編集可能な文書処理をコンピュータにより実行させるためのプログラムであって、

利用者による指定に応じて多連レイアウト設定情報を保存手段に保存する多連設定保存工程と、

前記多連レイアウト設定情報により多連レイアウトが設定されている場合、前記多連レイアウト設定情報に応じて、多連レイアウトが設定されていない場合の1の印刷ページを基本ページとして、該基本ページを1の印刷ページ上に複数配置した多連ページを含む出力文書データを生成する生成工程と、

前記出力文書データに基づいて、前記文書データを印刷形式で表示画面に表示させる表示制御工程と

をコンピュータにより実行させることを特徴とするプログラム。